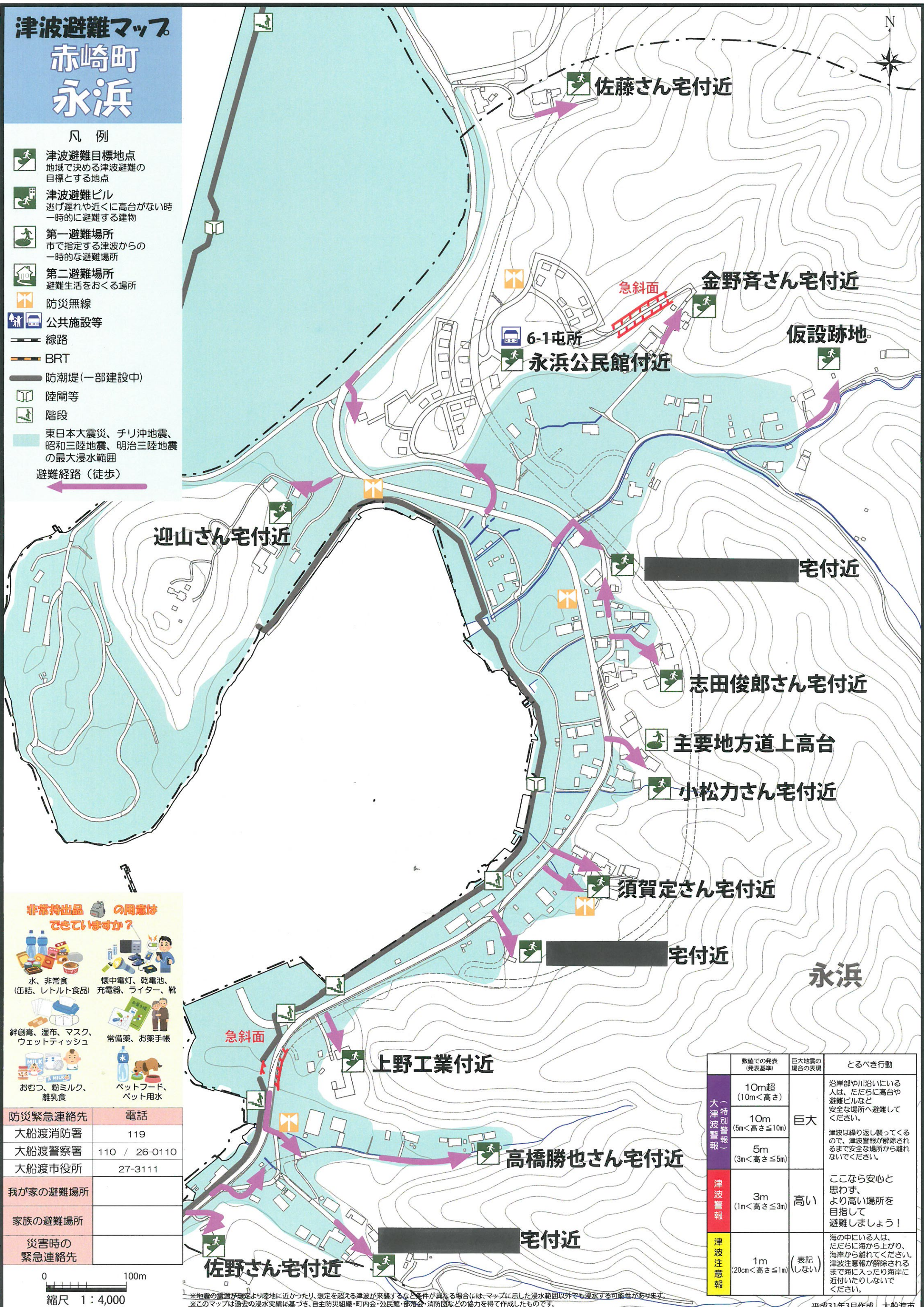


# 津波避難マップ

## 赤崎町 永浜

### 凡例

-  津波避難目標地点  
地域で決める津波避難の目標とする地点
-  津波避難ビル  
逃げ遅れや近くに高台がない時一時的に避難する建物
-  第一避難場所  
市で指定する津波からの一時的な避難場所
-  第二避難場所  
避難生活をおくる場所
-  防災無線
-  公共施設等
-  線路
-  BRT
-  防潮堤(一部建設中)
-  陸間等
-  階段
-  東日本大震災、チリ沖地震、昭和三陸地震、明治三陸地震の最大浸水範囲
-  避難経路(徒歩)



### 非常持出品 の用意はできていますか？

 水、非常食 (缶詰、レトルト食品)	 懐中電灯、乾電池、充電器、ライター、靴
 絆創膏、湿布、マスク、ウェットティッシュ	 常備菜、お薬手帳
 おむつ、粉ミルク、離乳食	 ペットフード、ペット用水

防災緊急連絡先	電話
大船渡消防署	119
大船渡警察署	110 / 26-0110
大船渡市役所	27-3111
我が家の避難場所	
家族の避難場所	
災害時の緊急連絡先	

0 100m  
縮尺 1 : 4,000

数値での発表 (発表基準)	巨大地震の場合の表現	とるべき行動
10m超 (10m<高さ)	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
10m (5m<高さ≤10m)		津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。
5m (3m<高さ≤5m)		
3m (1m<高さ≤3m)	高い	ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう！
1m (20cm<高さ≤1m)	(表記しない)	海の中にいる人は、ただちに海から上がり、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海にいたり海岸に近付いたりしないでください。

※地震の震源が想定より陸地に近かったり、想定を超える津波が来襲するなど条件が異なる場合には、マップに示した浸水範囲以外でも浸水する可能性があります。 ※このマップは過去の浸水実績に基づき、自主防災組織・町内会・公民館・部落会、消防団などの協力を得て作成したものです。